

インマヌエル中目黒キリスト教会
2010年8月29日
聖日礼拝

1テサロニケ連講 ⑧

あなたがたの顔が見たい

第一テサロニケ人への手紙

2章17節-3章5節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

- 1 テサロニケ人への手紙
2章17節 - 3章5節

17 兄弟たちよ。

私たちは、
しばらくの間
あなたがたから
引き離されたので、
——といっても、
顔を見ないだけで、
心においてではありませんが、
——なおさらのこと、
あなたがたの顔を見たいと
切に願っていました。

18 それで私たちは、
あなたがたのところに行こうとしました。
このパウロは
一度ならず二度までも
心を決めたのです。
しかし、
サタンが私たちを妨げました。

19 私たちの主イエスが
再び来られるとき、
御前で私たちの望み、喜び、
誇りの冠となるのは
だれでしょう。
あなたがたではありませんか。

20 あなたがたこそ
私たちの誉れであり、
また喜びなのです。

3章

1 そこで、

私たちはもはや
がまんできなくなり、
私たちだけがアテネに
とどまることにして、

2 私たちの兄弟であり、
キリストの福音において
神の同労者であるテモテを
遣わしたのです。
それは、
あなたがたの信仰について
あなたがたを強め励まし、

3 このような苦難の中にあっても、
動揺する者が
ひとりもないように
するためでした。
あなたがた自身が
知っているとおり、
私たちは
このような苦難に会うように
定められているのです。

4 あなたがたのところにいたとき、
私たちは苦難に会うようになる、
と前もって
言っておいたのですが、
それが、
ご承知のとおり、
はたして事実となったのです。

5 そういうわけで、
私も、
あれ以上はがまんができません、
また誘惑者が
あなたがたを誘惑して、
私たちの労苦がむだになる
ようなことが
あってはいけないと思って、
あなたがたの信仰を知るために、
彼を遣わしたのです。

説教

第一テサロニケ 連講⑧

「あなたがたの顔が見たい」

1 テサロニケ 2章17節-3章5節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

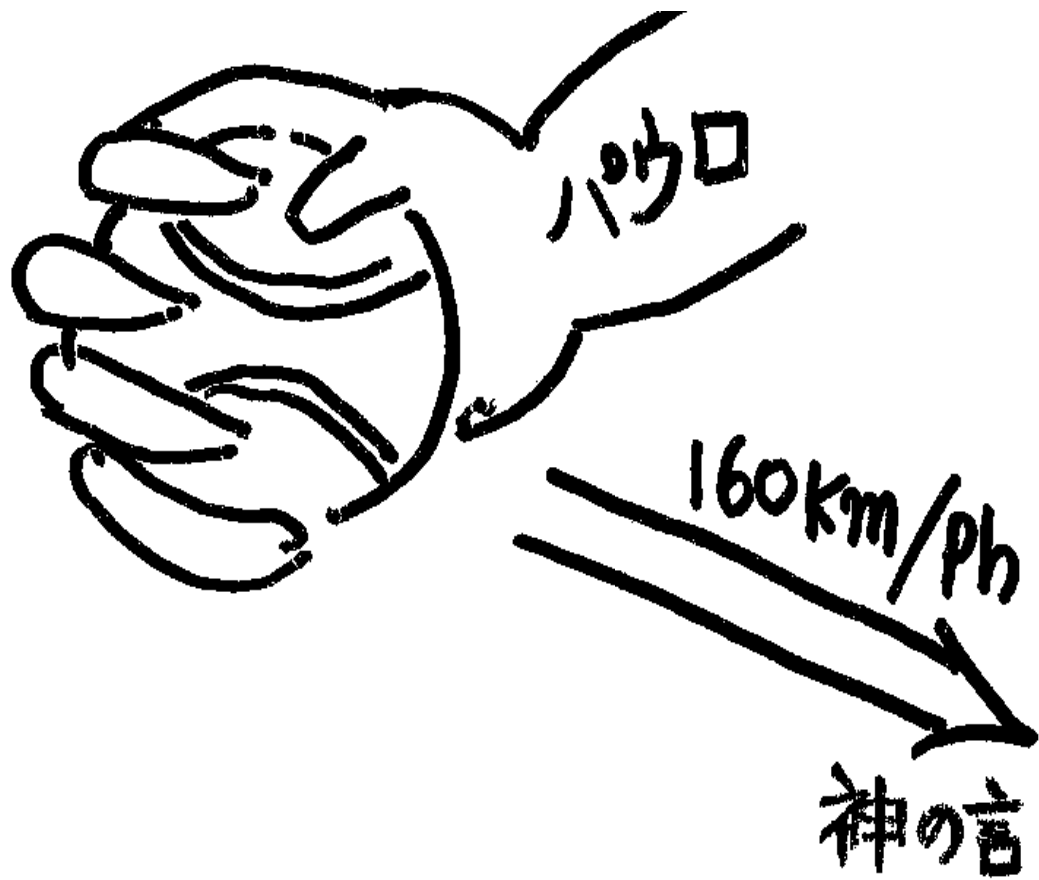
「あなたがたこそ
私たちの誉れであり、
また喜びなのです。」

(1テサロニケ2:20)

パウロはテサロニケ信徒たちを
愛していた:

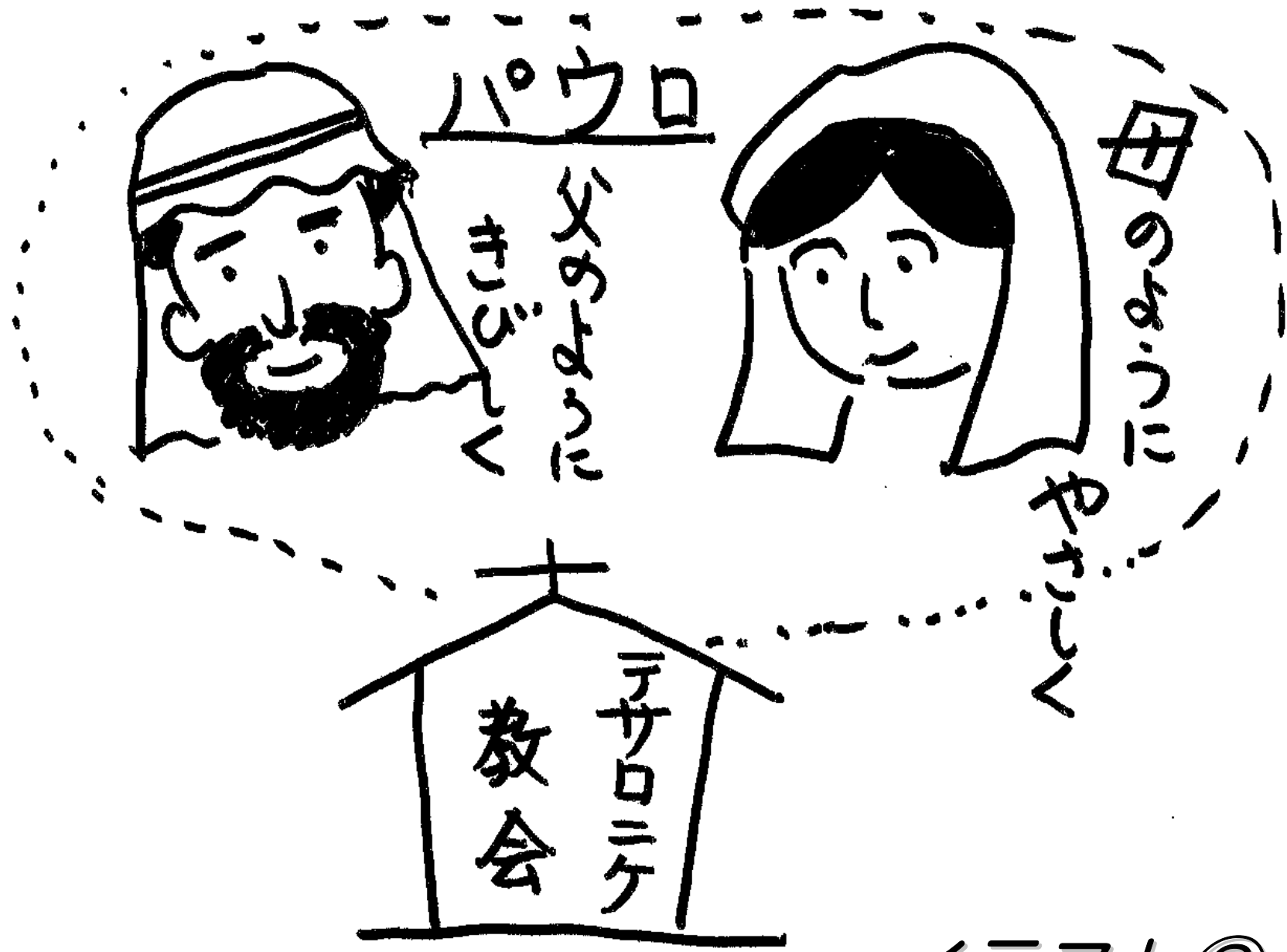
その表れは三つ

1. あなたがたに会いたい
(2:17-18)
- ・ピッチャー (パウロ) と
キャッチャー
(テサロニケ信徒たち)
[イラスト①]

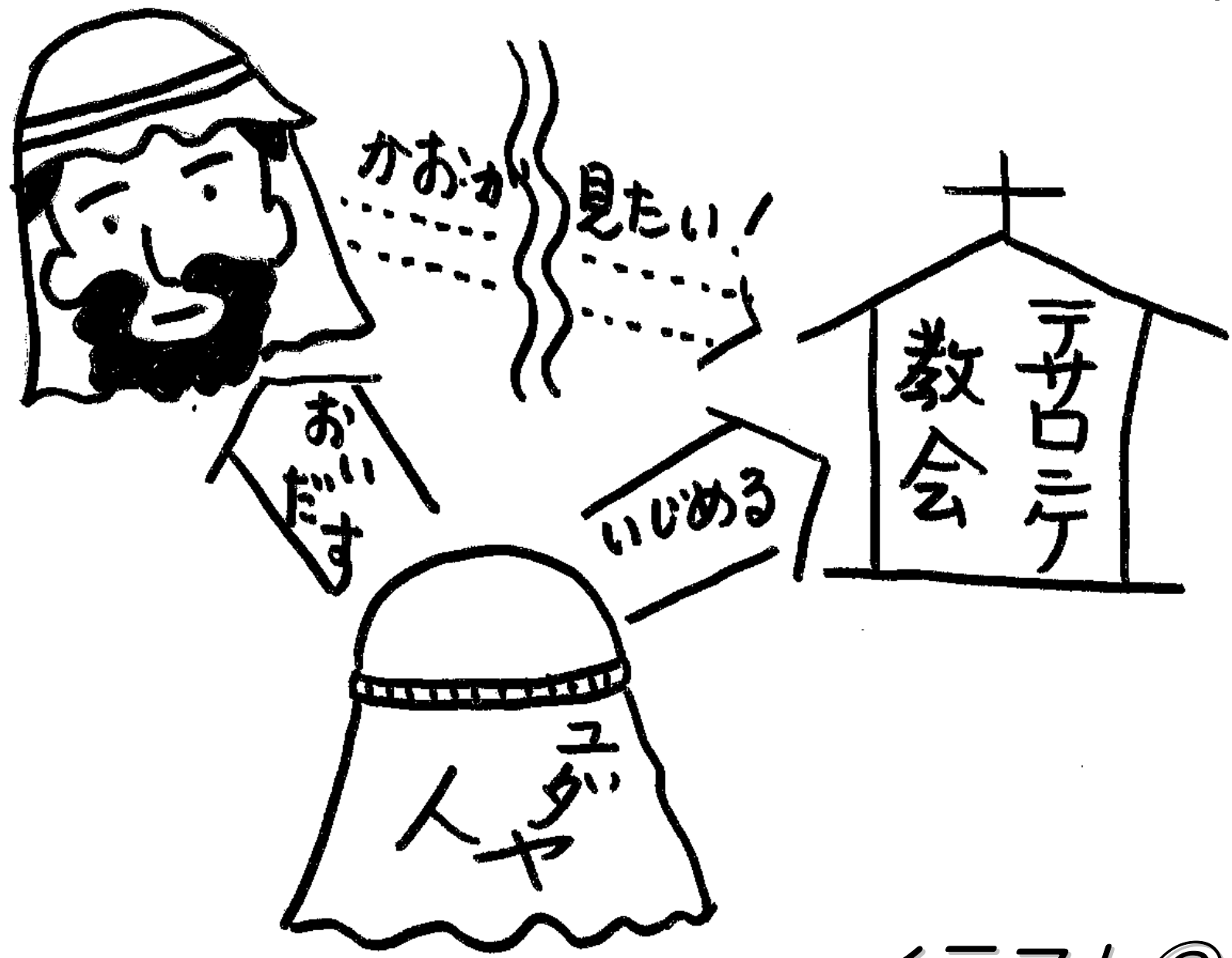


イラスト①

- 迫害によって引き離される：
信徒達のお父さん役、
お母さん役のパウロ
 [イラスト②]
がテサロニケから追い出された
 [イラスト③]



イラスト②



イラスト③

- ・ 訪問を計画：
「もう一度テサロニケ人の顔を見たい」

- ・ サタンの邪魔

2. あなたがたは私の誇り

(2:19-21)

- ・主イエスが再臨されるときに：
テサロニケ信徒は、

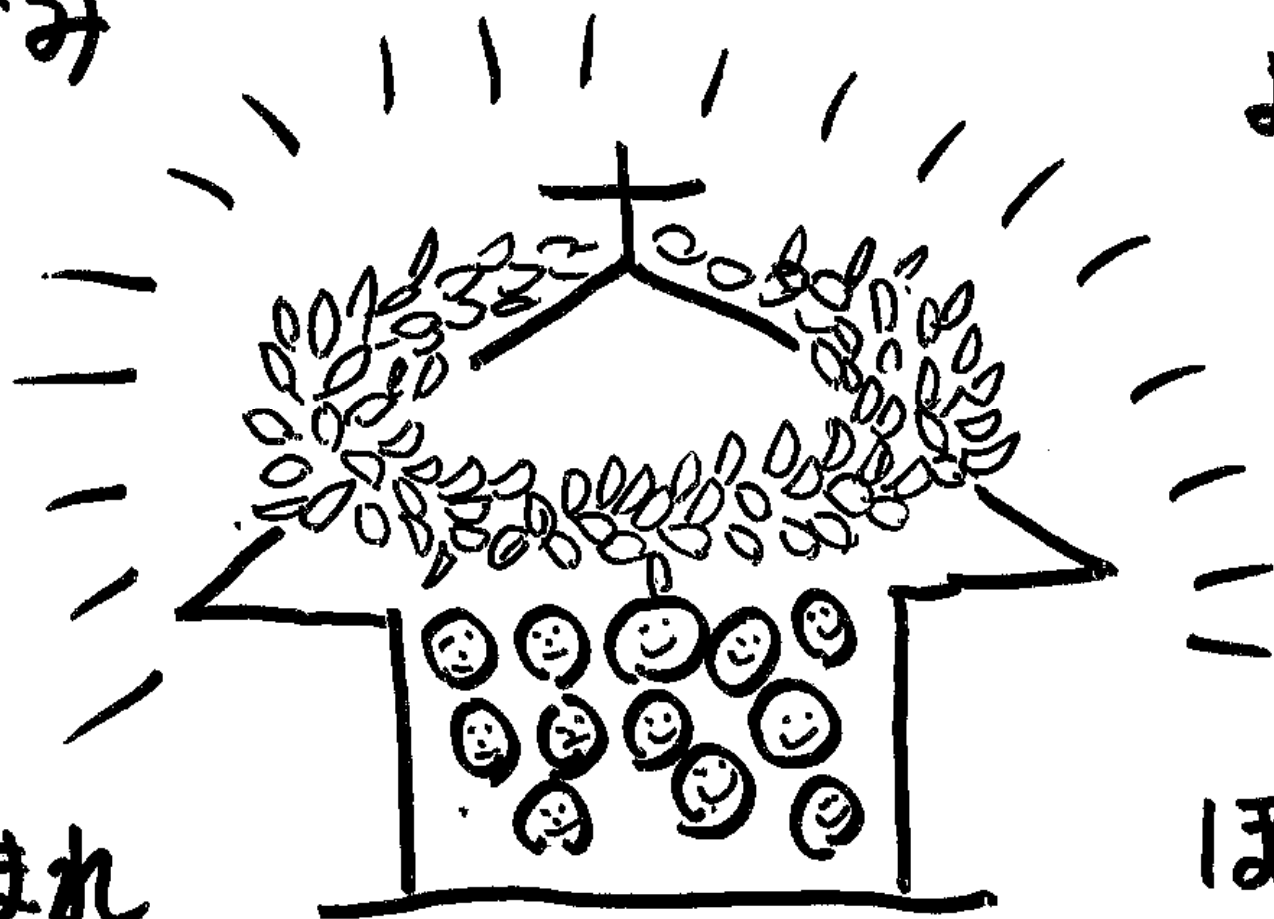
①望み

②喜び

③冠 [イラスト④]

のぞみ

よろこび



ほまれ

ほこり

イラスト④

- ・今でも：テサロニケ信徒は、
 - ① 誉れ
 - ② 喜び

- ・ 私たちが誰かから
誉められると・・・？
(イザヤ43：4)

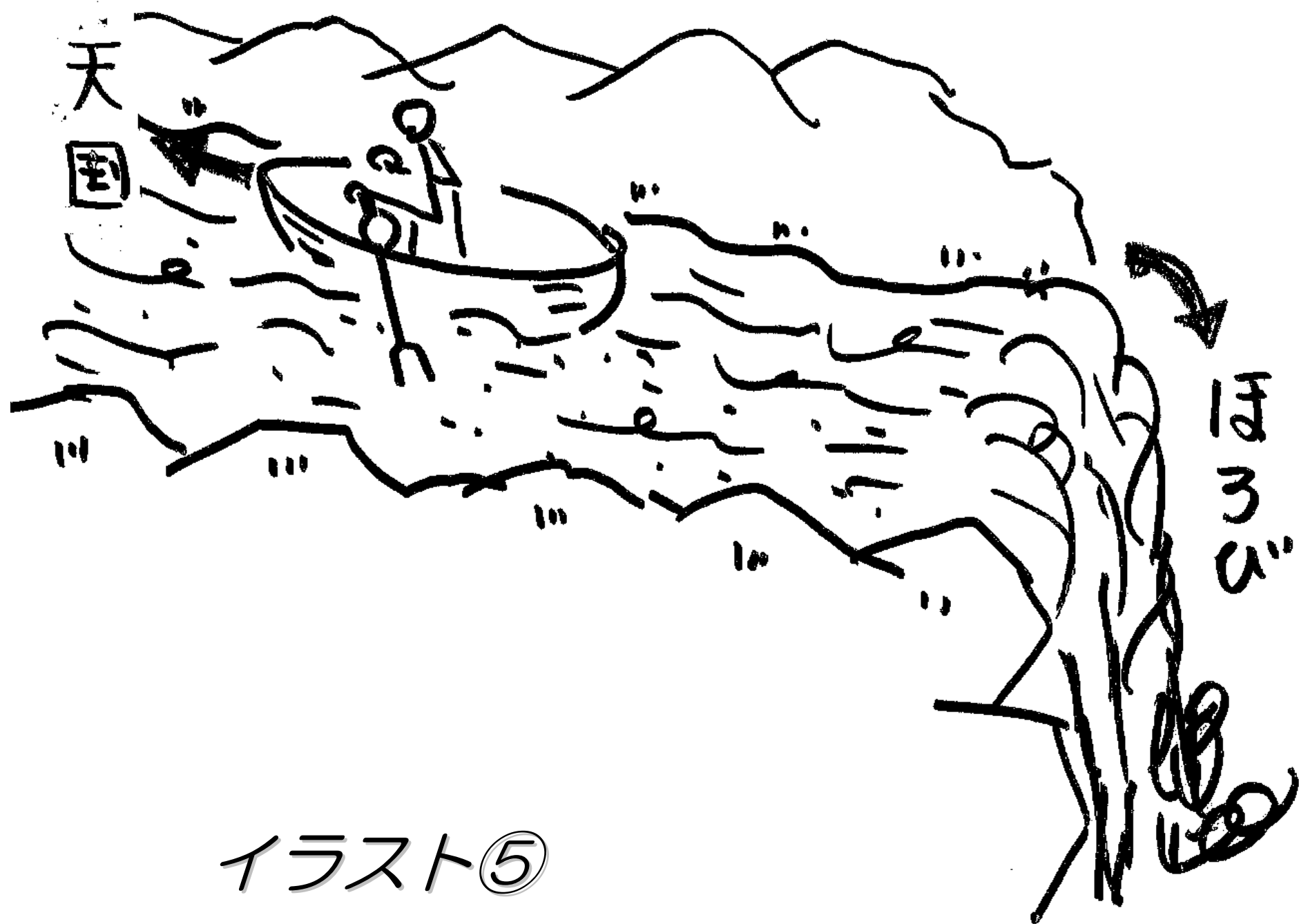
3. あなたがたを助けよう

(3 : 1 - 5)

- ・ テモテを派遣する
- ・ テモテの役割
 - ① 信仰を強めること
 - ② 励ますこと、
 - ③ 守ること
 - ④ 様子を知ること

- ・ キリスト者は苦難に遭うのは
当たり前

[イラスト⑤]



イラスト⑤

終わりに

- 互いを誇ろう
- 神が私たちを
誇っておられることを
感謝しよう